

日本陶磁五千年の至宝

The Development of Japanese Ceramics from the Aichi Prefectural Ceramic Museum

愛知県陶磁資料館コレクション展 ■ 2002年7月20日(土)～9月1日(日)
山口県立萩美術館・浦上記念館 ■ 休館日/月曜日 ■ 開館時間/午前9時から午後5時

観覧料金 一般1000(800)円 学生800(600)円 * ()内は20名以上の団体料金

主催 山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、TYSテレビ山口
後援 萩市



記念講演

演題 「日本陶磁の東アジア陶磁史における位置づけ」
日時 7月20日(土) 13:30～15:00
講師 森 達也氏(愛知県陶磁資料館学芸員)

演題 「江戸のやきものー伊万里と京焼」
日時 7月27日(土) 13:30～15:00
講師 荒川 正明氏(出光美術館主任学芸員)

演題 「桃山茶陶の造形」
日時 8月24日(土) 13:30～15:00
講師 井上 喜久男氏(愛知県陶磁資料館主任学芸員)
*定員80名 受付先着順で聴講無料



HAGI URAGAMI MUSEUM

山口県立萩美術館・浦上記念館
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
TEL0838-24-2400/FAX0838-24-2401



日本陶磁

愛知県陶磁資料館コレクション展

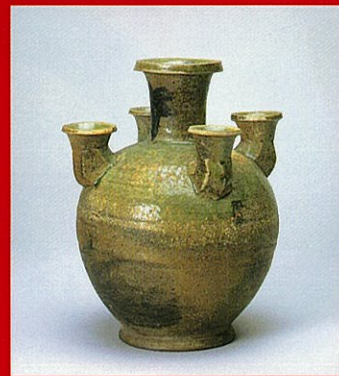
五千年の

至宝

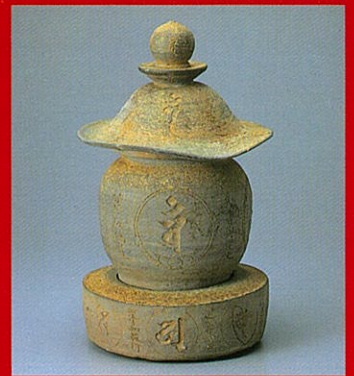
現在、日本人の生活は実用的なものから観賞用のものまで多種多様な陶磁器によって彩られています。その背景には我が国の陶磁生産の長い歴史と各時代の幅広い需要者層の存在があります。この展覧会は縄文土器にはじまり現代陶芸に至る日本陶磁五千年の流れを多くのすぐれた作品によって、一堂に展観するものです。

今回の展示作品は日本有数の陶磁資料館コレクションを誇る愛知県陶磁資料館の三千二百点に及ぶ所蔵品の中から、重要文化財三点を含む計百二十四点の作品を選び取りました。世界最古の土器ともいわれる縄文土器の独特の造形美は現在でもなお我々に新鮮さを感じさせてくれ、古墳時代の人物埴輪はシンプルながら独特の強い存在感を示し、見るものを惹きつけます。釉薬の使用が本格的に始まった猿投窯の製品では、灰釉多口瓶の金属器を写したと思われる硬質的な造形が目を引きまします。また、平安時代では渥美窯の灰釉芦鷺文三耳壺が、陶器の絵画的な様を描いた最初の作品として注目されます。中世では瀬戸の施釉陶器が充実した内容を誇り、常滑、越前、信楽、丹波、備前など現在でも著名な窯業地で生産された焼締陶器は野趣に富んだ造形を見せています。日本陶磁史の一つの黄金時代ともいえる桃山時代では、美濃の黄瀬戸、志野、織部や備前、唐津など「茶の湯」文化を背景とした茶陶の魅力が味わえます。そして、江戸時代では古九谷様式や柿右衛門様式、鍋島など有田の染付磁器や色絵磁器をはじめ、色絵陶器で有名な京都の仁清の茶碗、さらに各地の「御庭焼」の数々など多彩な展開が楽しめます。そして、濱田庄司、石黒宗磨、荒川豊蔵、金重陶陽、加藤唐九郎、加藤土師萌、河本五郎、加守田章二、八木一夫など近現代の陶芸作家の作品には、現在の陶芸文化の多様性の基礎を見いだすことができます。

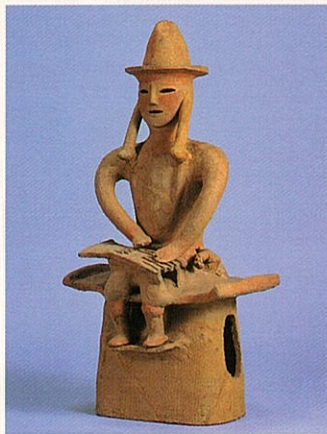
この展覧会は、縄文土器から現代陶芸に至る日本陶磁の通史をたどる画期的なもので、日本陶磁の真髄に触れていただけるまたとない機会といえます。



■灰釉多口瓶
猿投 平安時代初期8世紀末
高21.5cm (重要文化財)



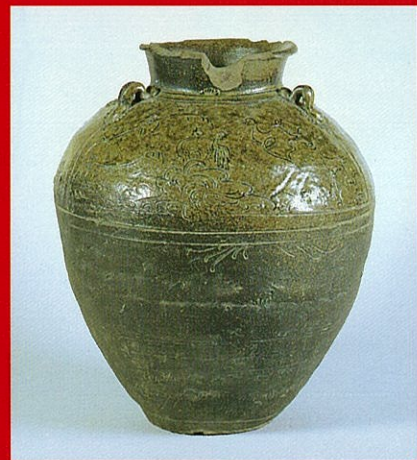
■五輪塔形経筒外容器
湖西 平安時代末期久安2年(1146)
総高37.7cm (重要文化財)



■琴を弾く男子
埴輪 古墳時代後期6~7世紀
高66.8cm



■円筒深鉢
縄文土器 縄文時代前期~中期
高67.0cm



■灰釉芦鷺文三耳壺
渥美 平安時代末期12世紀
高39.3cm (重要文化財)



■吹墨色絵水禽文大皿
加藤土師萌(1900~1968)
口径48.0cm



■色絵金銀菱繫文茶碗
京都 野々村仁清
江戸時代初期17世紀
高8.5cm



HAGII URAGAMI MUSEUM
山口県萩美術館・浦上記念館

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
TEL0838-24-2400/FAX0838-24-2401
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.jp>

- 交通アクセス
- JR東萩駅=タクシー7分/まあーるバス20分/徒歩30分
- JR小郡駅=バス70分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 石見空港(島根県益田市)=バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 中国自動車道=小郡IC.美穂IC.各50分

